

広報 下之郷

下之郷の人口(4月30日現在)男性1,172人 女性1,180人 合計2,352人 916世帯

昨年末比 男性▲11人 女性+8人 合計▲3人 +6世帯

令和6年度 三役・事務員の紹介

自治会長	大寄 貞三郎(前列中)
代理自治会長	水谷 正道(前列左) ごみ美化委員会・広報委員会担当
副自治会長	林 順治(前列右) 福祉委員会担当
副自治会長	大崎 悟(後列右) 自主防災委員会・交通安全対策委員会担当
会計	大崎 五雄(後列中)
事務員	山田 理恵子(後列左)



自治会長のあいさつ

『居心地の良い町』をめざして

新しい年度を迎え、はや2ヶ月が過ぎました中、下之郷も田植えが終了し周辺は緑溢れる様相であります。また、好天の夜には田面が鏡のように反射し何とも言えない光景を目の当たりにすることができ、正に守山市民憲章に謳われております「のどかな田園都市守山」を彷彿させる風情になっております。

自治会役員も三役を含め多くの者が交代しておりますが、新役員一同新たな決意を持って自治会運営に邁進してまいりますので、住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、今年度の活動方針を『居心地の良い町をめざして』といたしております。

この方針は前年度までの自治会活動方針を包括したものであります。

居＝住んでみて、住んでいて、住み続けたい町

心＝人にやさしく、笑顔あふれる心の通った温かい町

地＝地域(隣人)のつながりを大切にしたい町

以上を基本方針とし、下之郷の風習や文化を大切にしながら各事業を進めてまいりますので住民の皆様のご積極的なご参加をお願いいたします。

自治会長 大寄 貞三郎

春の例大祭・子ども神輿渡御が挙行されました

5月4日（土）八代神社にて春の例大祭が挙行されました。宮司さんの祝詞、玉ぐし奉奠、巫女さんの舞などの神事が行われ、明日の子ども神輿渡御の無事をお祈りしました。

翌5日には、子ども神輿の渡御が5年ぶりに挙行され、子どもたちの元気な声の下之郷の町の中に響きました。今年は子ども会を中心にルートの見直しや暑さを考慮して開催時間の繰り上げを実施していただき、全員無事に神社まで帰ってきました。



2





子ども会会長と子ども代表のあいさつ

● 西子ども会会長 松井 千咲さん

平素は子ども会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、西子ども会の会員数は93名です。至らない点が多々ある中、今年度会長として皆様のお子様たちが健やかに楽しく過ごせるよう努めますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、先日は春の祭礼を無事に終わられたことをお礼申し上げます。今年度から、経路の見直しと開催時間の変更を行いました。御旅所を5か所から3か所に変更し、新たに下之郷史跡公園を利用させていただきながらの開催でした。なるべく車道を使わない経路にしたことで事故のリスクが減り、時間帯や距離を短くしたことで熱中症のリスクを抑えながら開催できたと思います。

これもすべて、理解を示して経路を考えてくださった氏子総代会長様や自治会長様のおかげです。新型コロナウイルス感染症で途絶えてしまうことなく、下之郷の歴史ある春の祭礼を開催できたことを嬉しく思います。時代に合わせた変化はあっても今後も引き続き継続していけるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

● 西子ども会代表 6年 井川 湊さん 「お祭りでの気づき」

私が、今回のお祭りで気づいたことは3つありました。

まず一つ目は、初めてだからというものもあるけれど、大神輿が意外と重たかったので、とても肩が痛かったということです。そのとき、掛け声も頑張ったので、大神輿は大変だということに気づきました。

そして、二つ目は、準備と後片付けです。準備では、ほぼ6年生を中心としてやったけど、5年生も1~2人くらいいたのに気づきました。後片付けでも、積極的に5年生も手伝ってくれていたの、すごいなと気づきました。

最後に3つ目は、協力です。1~6年のみんなで協力してお神輿を担いでいたのがいいなと思いました。そして仲間との協力は、やっぱり大切だなと気づきました。

このお祭りで、友達との絆が深まった気がしました。

● 東子ども会会長 南井 直子さん

今年度、下之郷東子ども会会長を務めさせて頂くことになりました南井直子と申します。自治会の皆様には日頃より子ども会活動にご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、先日5月5日八代神社祭礼にて子ども神輿が5年ぶりの開催となりました。経路や開催時間の変更、当日運営につきましては、自治会や氏子総代の皆様のご尽力を賜り、また地域の皆様にもご協力頂きましたおかげで、無事開催することができましたこと、厚く御礼申し上げます。

子ども達も6年生以外は初めて経験する子がほとんどで、体力面などの心配もありましたが、お祭りを楽しみにしているという声や、お神輿重かったけど楽しかった、来年も参加したいなどという声をたくさん頂き、子ども達にも貴重な思い出となったようで、このような伝統ある祭礼を子ども達が体験できたことを大変嬉しく思います。

微力ではありますが、今後も子ども達と地域の関りを大切にしながら、1年間精一杯務めさせて頂きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

● 東子ども会代表 6年 南井 陽斗さん

ぼくは、1年生のころ初めてみこしをかつぎました。そこからコロナでずっとできなくて今年初めて大みこしをかつぎました。

大みこしは、思ったより重くてかたでかつぐとかたがいたくなるので、手でもつとみこしがたおれてきておずかしかったけど、友達と協力して声をかけあったりして楽しくかつぎました。

かたづけもみんなと最後までがんばれたです。最後におかしやジュースをもらって友達といっしょに食べたのが楽しかったです。これからもずっと続いてほしいと思います。

4

勸学祭が開催されました

3月10日（日）八代神社にて勸学祭が開催されました。

勸学祭は、新しく小学校に入学する子どもがよく学び、よく遊びながらすくすくと成長することを願うお祭りです。勸学とは「学問を奨励する」との意味であり、小学校からはじまる学びの時期が見事に成就し、事故や病気などに遭わないよう心身健全に成人することを祈願します。

